

平成30年度 胆江圏域県立病院運営協議会

# 江刺病院の現状と課題

—地域医療構想を踏まえて—

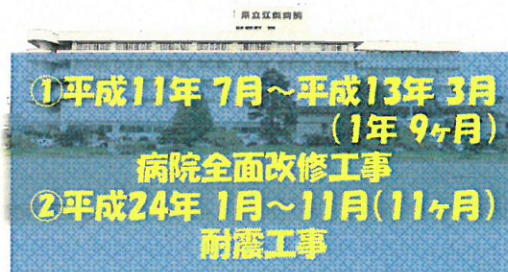
平成30年 8月20日

川村 秀司

## 岩手県立江刺病院 平成29年度 (事業実績)

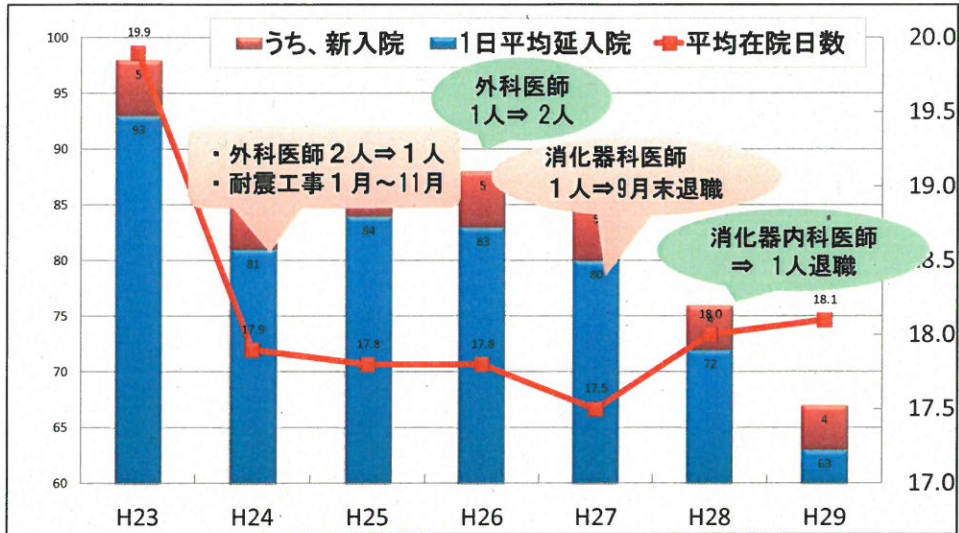
- 1日平均外来患者数 201.1人  
〔うち、奥州市の患者が 97.8%〕
- 1日平均入院患者数 66.8人  
〔うち、奥州市の患者が 95.5%〕
- 平均在院日数 18.1日
- 病床利用率(一般) 51.9%
- 1日平均救急患者数 5.1人
- 1日平均救急車受入件数 1.0台
- 救急患者の措置状況  
入院 30.1%、帰宅 67.3%
- 手術件数 211件  
〔うち、全身麻酔手術件数 64件〕

○病床数	137床 (一般 122・結核 15)
○標榜診療科	14科
○職員数	162名 (うち正規職員 109名)
○常勤医師数	6名
○看護師数	104名 (うち正規職員 70名)

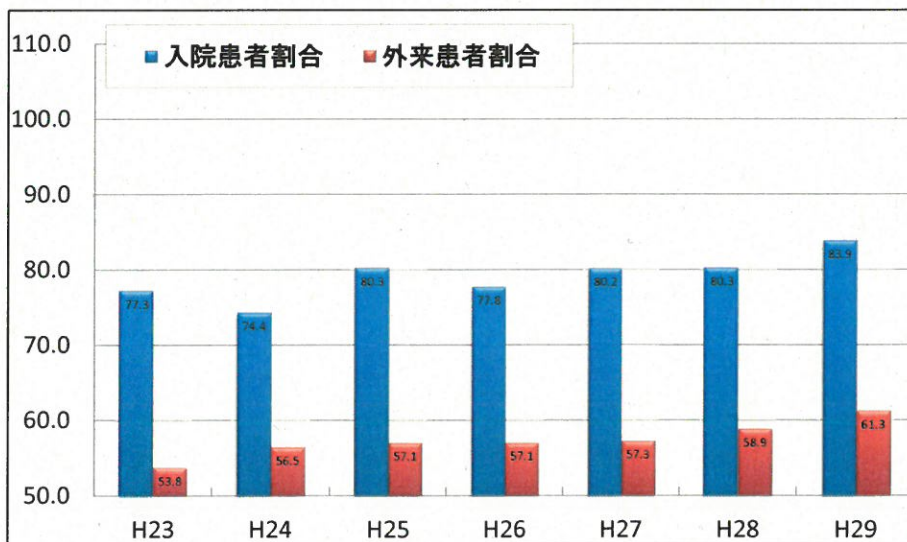


日本医療機能評価機構認定病院 (3rdG: Ver.1.1)  
(平成29年10月更新)

## 一日平均入院患者延べ数 (うち、新入院患者数)と平均在院日数

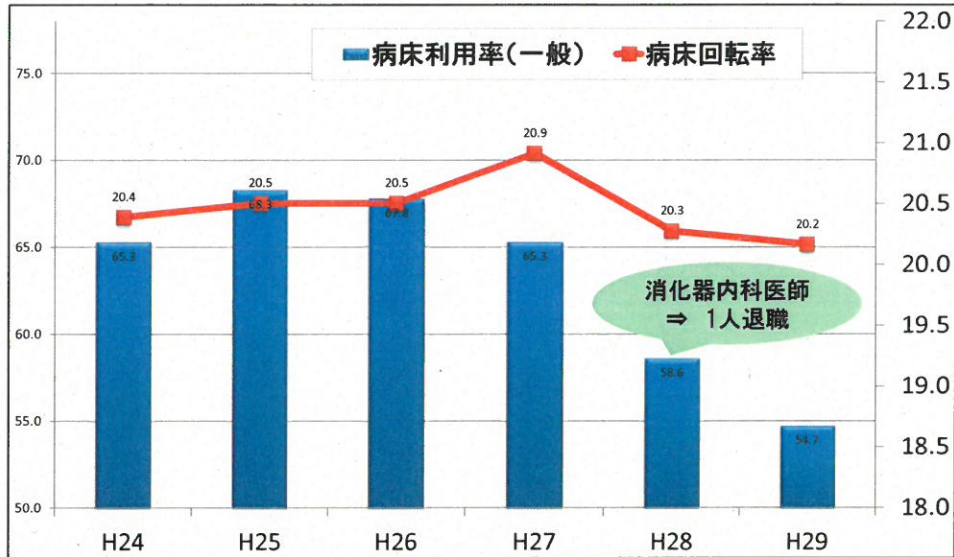


## 75歳以上の患者数推移

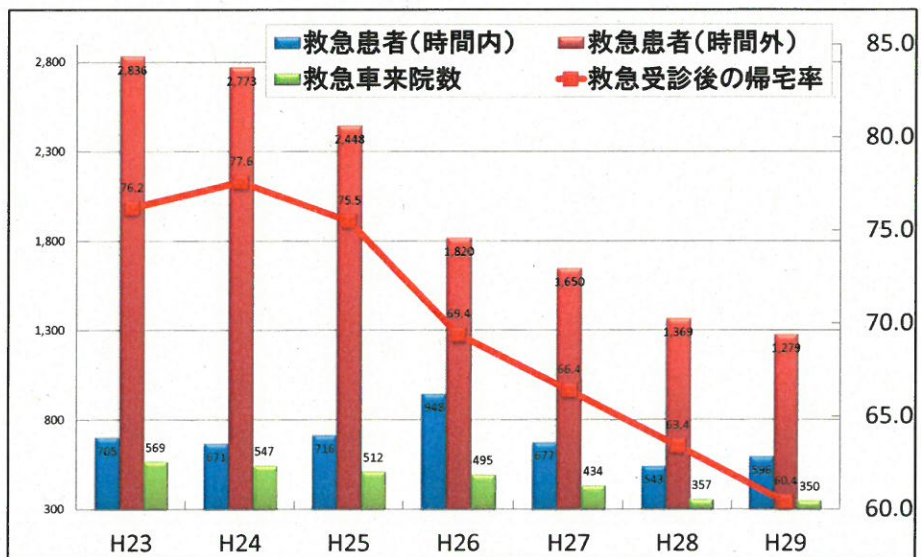




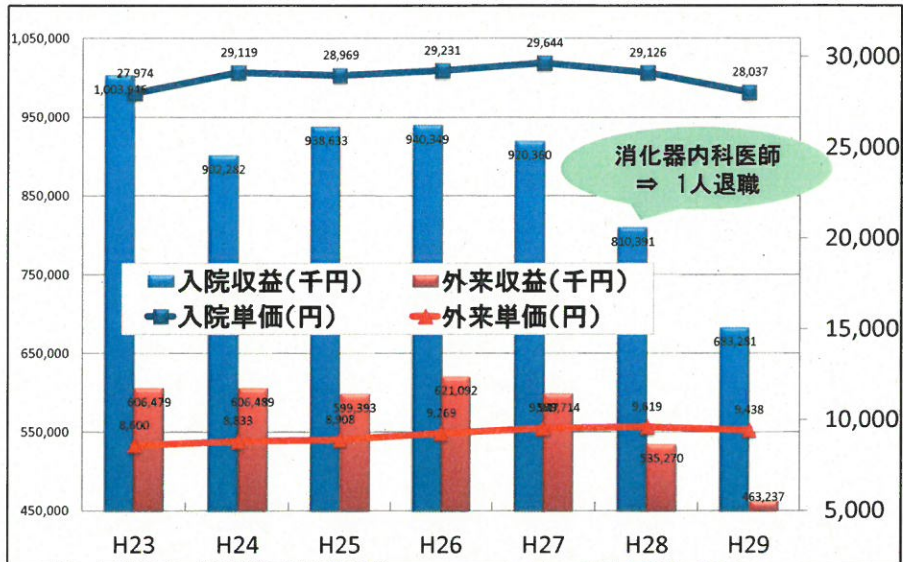
### 病床利用率と病床回転率



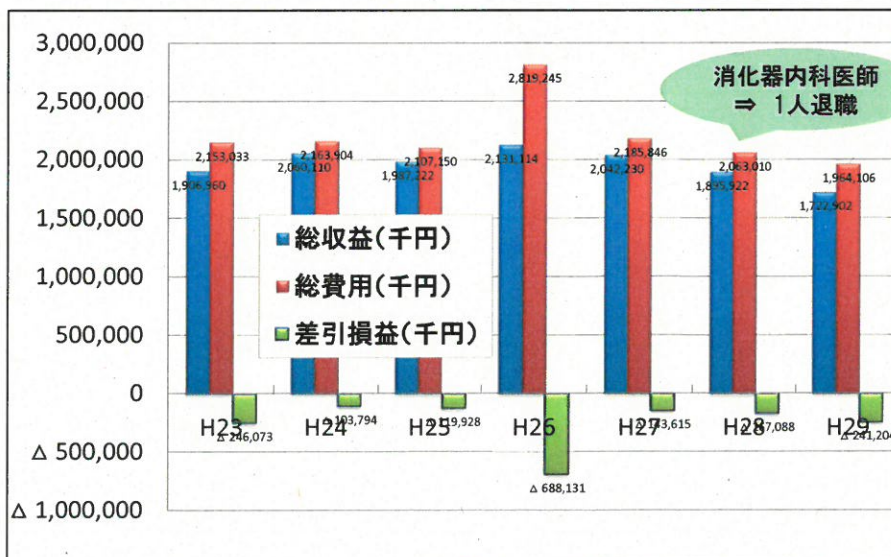
### 救急患者の状況



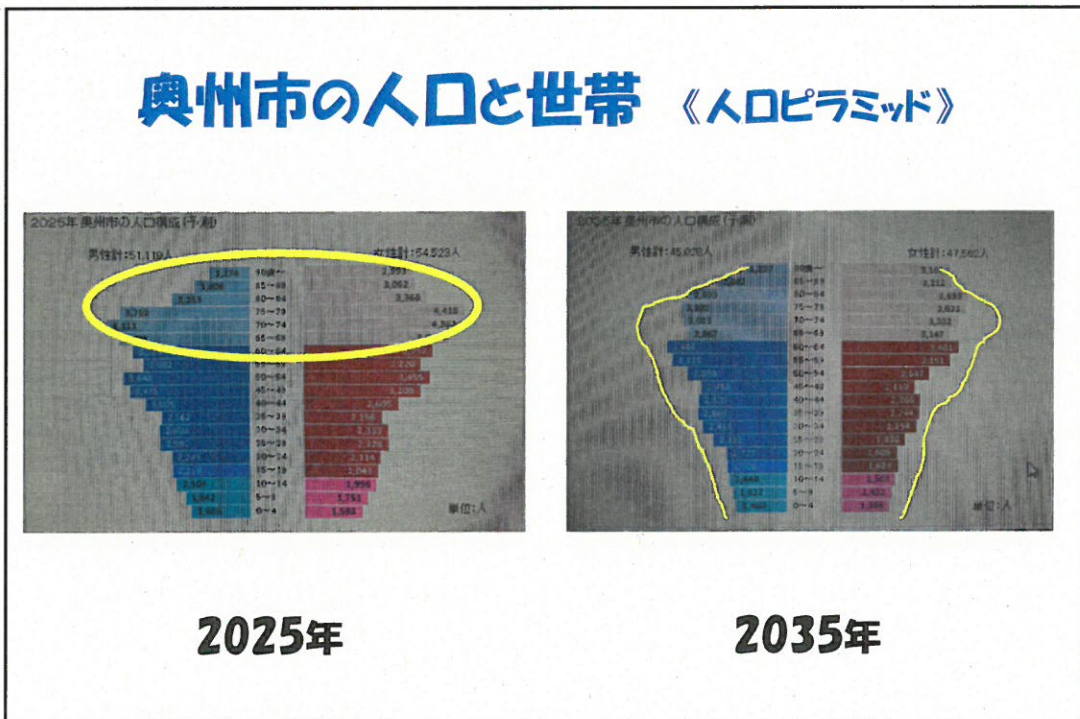
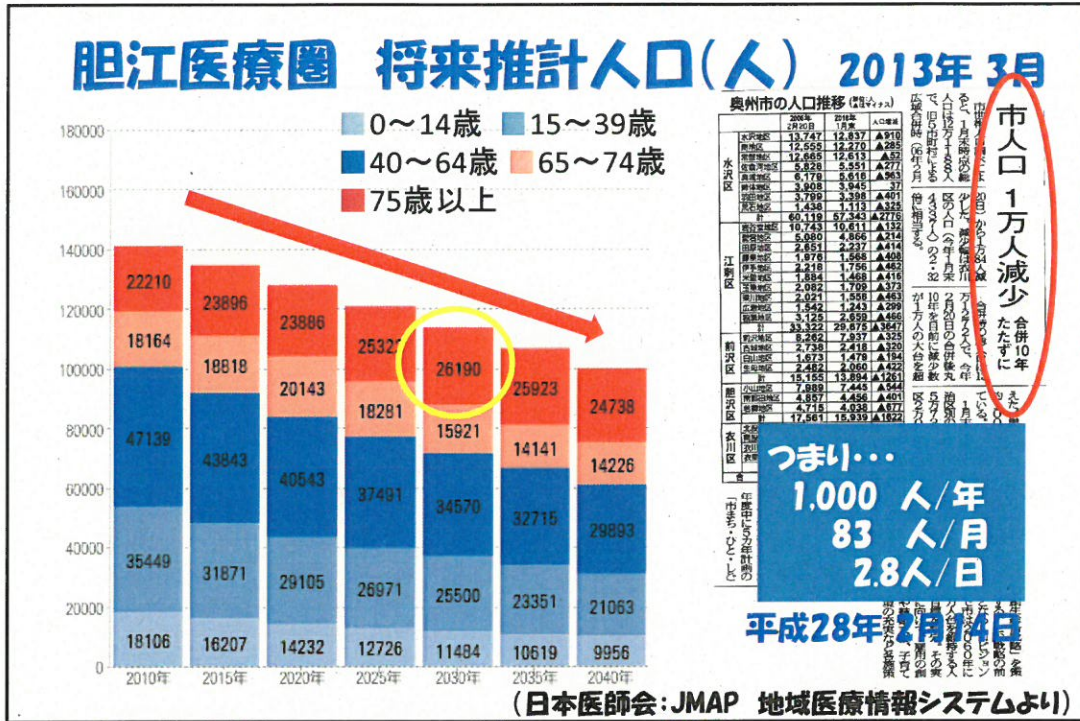
### 入院・外来収益と診療単価

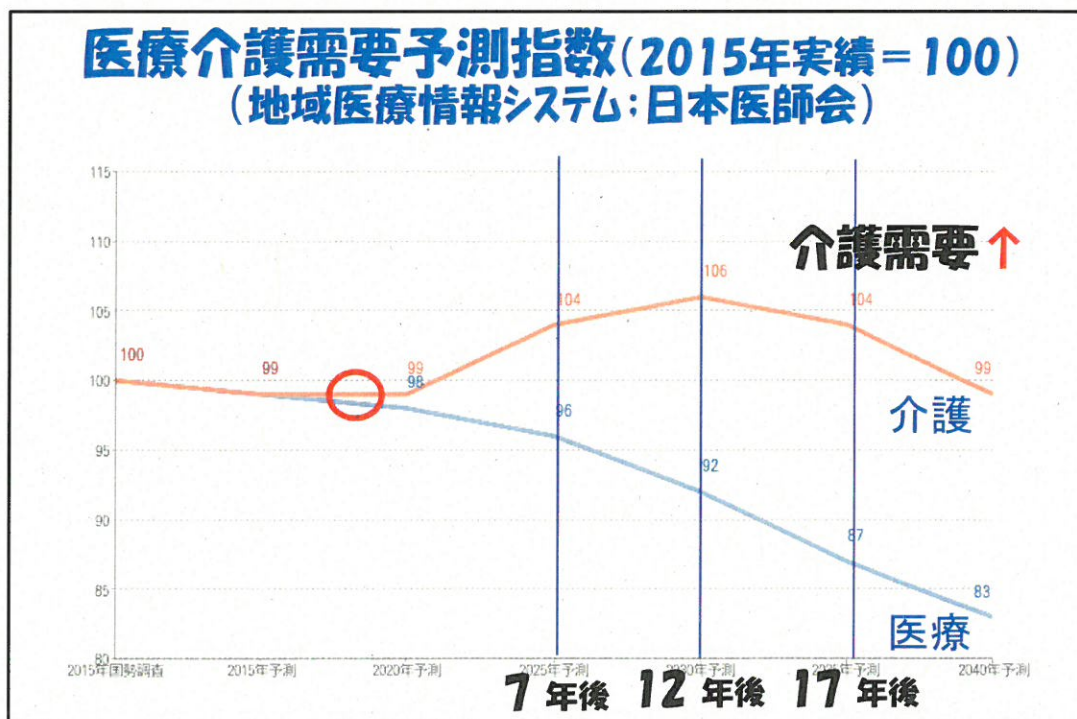
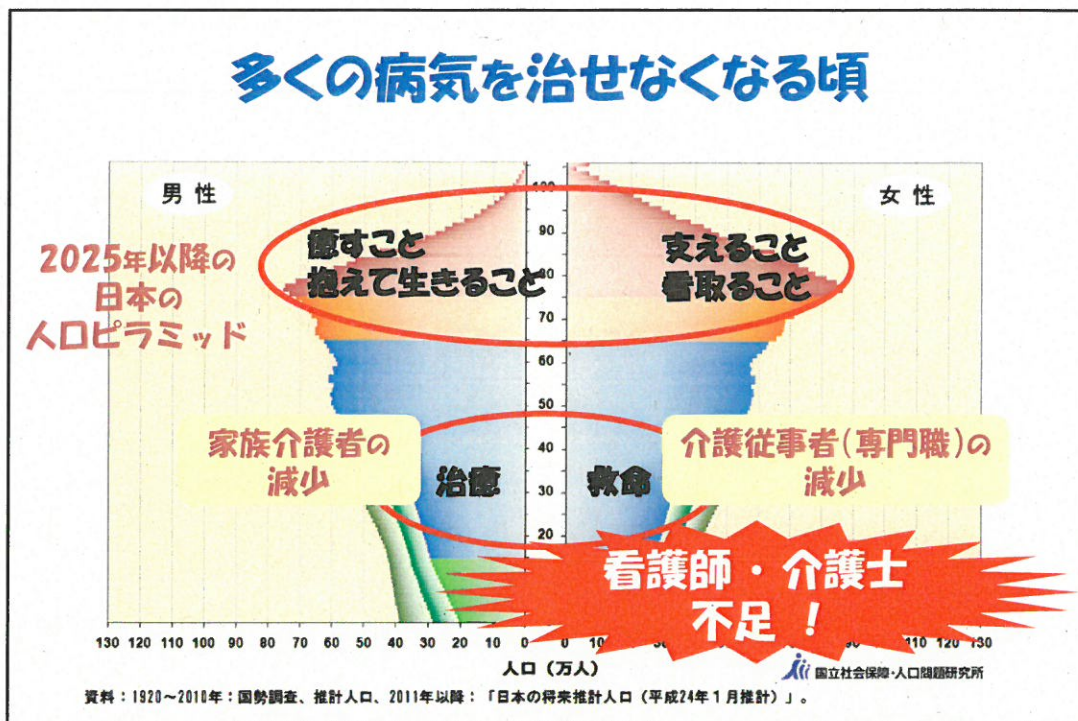


### 収支状況











## 地域包括ケアシステムとは

重要な要介護状態となっても、**住み慣れた地域**で  
**自分らしい暮らし**を**人生の最期まで**続けることが  
できるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援**が  
**一体的に提供**されるシステム

今までのような医療サービスや  
介護サービスの提供が出来なくなる  
出来ないものは出来ないのだから、自分たちで(地域)、  
なんとかして(包括)面倒をみなさい(ケア)

疾病や障害を抱えても  
病院から在宅(施設)へ誘導する考え方





## 江刺病院の位置づけ

—地域に密着した病院— 高齢社会に向けて・・・

医療から介護への橋渡しをする役割

### 病床機能

高度急性期

急性期

回復期

慢性期

終末期

後方支援病院

江刺唯一の地域病院

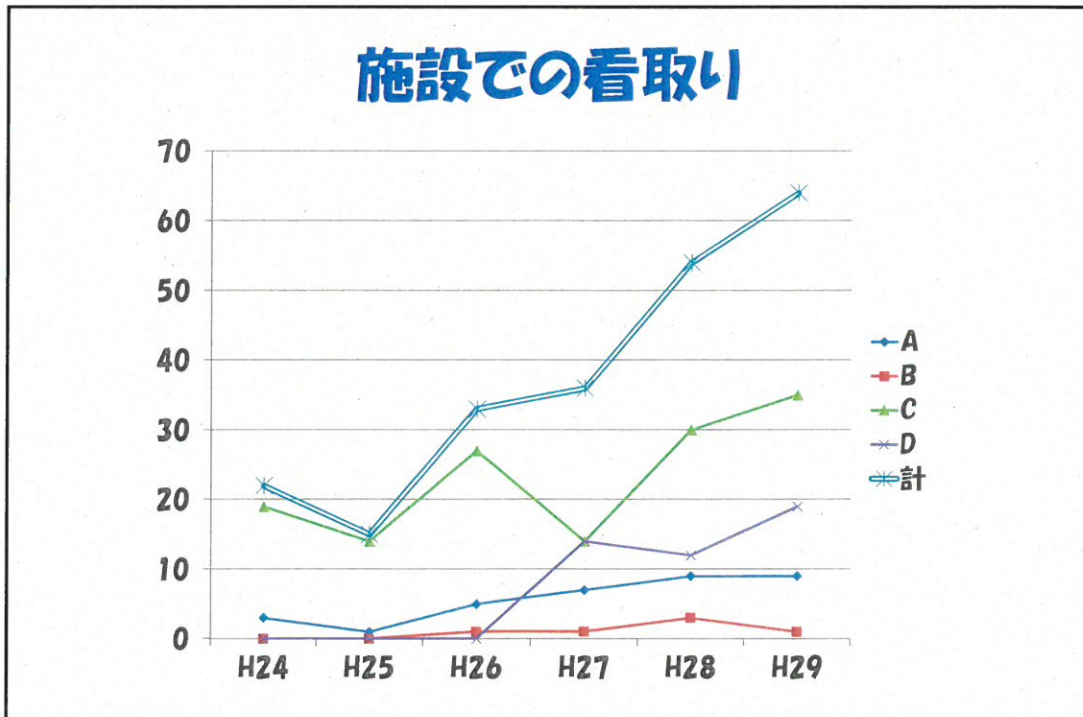
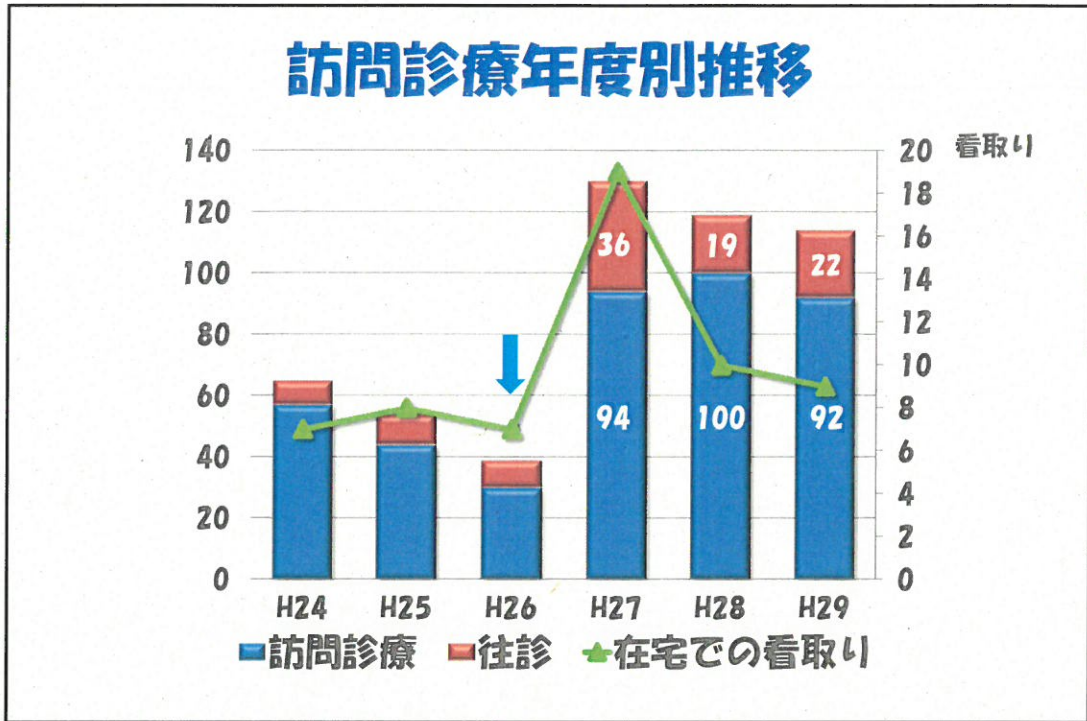
江刺病院

- 地域包括ケア病床の導入(16床)
- レスパイト入院
- 在宅復帰の支援 等
- 緩和ケア、在宅ケア(訪問診療・往診・看取り)

## 訪問診療

- ・毎週 金 曜日(変則あり)
- ・24時間 365日
- ・緊急時の往診、看取り、必要に応じ レスパイト入院
- ・対象:がん終末期、褥瘡、神経難病、老衰、等
- ・信念:人生の最期まで見届ける





## 今までと今後の予定

平成30年 3月～

1. 地域包括ケア病床の維持・増床

2. 地域包括ケア病床の改修工事 並びに その他環境整備計画

平成31年 9月

3. 電子カルテ導入

平成31年 1月～3月

4. 水沢学苑 老年看護学実習の継続





